

外国語活動学習指導案（第1回）

指導者 T1 外国語担当 高畑 律子

T2 ALT Patrick Sheegog

- 1 日時 平成30年7月5日（木） 第5校時
- 2 学年 第5学年3組（35名）
- 3 単元名 Hello, everyone. アルファベット・自己紹介（We can! 1 Unit1）
- 4 単元について

○ 2020年度、小学校中学年の「外国語活動」導入、高学年の「外国語科」の全面実施に向け、今年度より、新学習指導要領の下、2年間の移行期間に入った。今回の改訂では、中学年から「聞くこと」、「話すこと【やりとり】」、「話すこと【発表】」、を中心とした活動を通じて外国語に慣れ親しみ外国語学習への動機付けを高めること、高学年から発達の段階に応じて段階的に文字を「読むこと」、「書くこと」を加えて総合的・系統的に扱う教科学習を行い、中学校への接続を図ることとある。外国語教育では、小・中・高等学校で一貫した目標を実現するため、五つの領域で、「できるようになること」を示した英語の目標が設定された。「外国語を使って何ができるようになるか」、コミュニケーションを行う目的や場面、状況などを明確にし、児童生徒同士のインタラクションを大切に言語活動を中心に授業を行う重要性を謳っている。

本単元で扱う新教材「We Can! 1 Unit1 Hello, everyone.」は、慣れ親しんだ表現を使い、相手意識をもって自己紹介をする単元である。挨拶、自己紹介は、他者と人間関係をつくっていく上で大切なコミュニケーションの一つである。また、あらゆる場面で必ず行うものである。将来、どこでだれと協働する際も、自信をもち言語及び非言語的要素（表情・ジェスチャー・反応等）を用いた自己表現で人間関係をつくっていこうとする、外国語による表現力の向上、主体的に学習する態度の育成及び的確に理解し適切に伝え合うコミュニケーション能力の育成の図れる単元であると考え設定した。

○ 本学級の児童は、今年度より外国語活動を行っている。外国語活動についてのアンケートを行ったところ肯定的回答をした児童は次記の通りであった。

1	小学校での英語の勉強は将来役に立つと思います。	97 %
2	外国語活動（英語）の授業以外で英語を使ってみたいと思います。	88 %
3	もっと英語を学びたいと思います。	94 %
4	外国語活動（英語）の授業に進んで参加しています。	97 %
5	外国語活動（英語）の授業では、英語を使う場面を考えながら活動しています。	94 %
6	外国語活動（英語）の授業では、日本と外国のくらしや習慣、文化などのちがいを知ることができます。	97 %
7	相手が英語でゆっくりはっきりと話していれば、どのイラストや写真のことを話しているか分かります。	97 %
8	相手が英語でゆっくりはっきりと話していれば、だいたいの内容が分かります。	100 %
9	英語でやり取りをする時には、相手の言ったことにうなずいたり、英語で返事したりしています。	97 %

10	英語でやり取りをする時には、会話が続くように、知っている表現を使うようにしています。	91 %
11	英語でやり取りや発表をする時には、自分の考えや気持ちなどを伝えています。	85 %
12	英語の文字（アルファベット）を読むことができます。	76 %
13	英語を読む時には、単語や表現の意味を考えながら読んでいます。	91 %
14	英語を書く時には、単語の間を空けるなど、英語の書き方のきまりを守って書いています。	24 %
15	英語を書く時には、単語をならべる順番を考えながら書いています。	29 %

これらの結果より、児童は、外国語活動に対してとても興味・関心をもち、意欲的に学習をしていることが分かる。授業中には、ALTの発声をよく聞き、新出表現を何度も真似て練習をしたり、既習表現や「Me, too.」, 「I see.」等の反応を示す言葉を積極的に使ったりしている。休憩時間に廊下で出会うと、「Hello!」, 「How are you?」, 「I 'm fine.」, 「See you.」等と、積極的に話しかけてくる。英語で会話したいという姿勢がよく伝わってくる。しかし、使える既習表現や反応を示す言葉の語彙数がまだまだ少ないため1往復のやりとりで終わってしまう。アルファベットの読みに関しては、自分の名前に表記されない文字や小文字については確実に習得しているとはいえない。また、単語の読み・書きについては、ほとんどの児童が未経験で、認知していないことが明らかとなった。これから計画的に指導を行っていく必要がある。

- 4月から、Hi, friends! 1を使い、「Lesson 1 Hello!」では自分の名前の言い方や相手の名前の聞き方、「Lesson 2 I'm happy.」でジェスチャーをつけた挨拶の仕方、「Lesson 3 How many?」で1～20までの数の数え方と尋ね方、「Lesson 4 I like apples.」「Lesson 5 What do you like?」で好きなものや嫌いなものの伝え方や尋ね方を学習してきた。

今年度は移行期間のため、本単元「We Can! 1 Unit 1 Hello, everyone.【自己紹介】」は、Hi, friends! 1の既習内容の活用・実践の場として、2時間扱いで計画した。本単元末のゴールは、12月上旬にオーストラリアから来校する高校生達との交流の場を設定している。その際、spellを使った自己紹介のやりとりや、「What do you want?」, 「I want ~.」の表現を使いクリスマスプレゼントのやりとりを自信をもって行うことができるようにしたい。

そこで、本時は、1学期最後の授業でもあることから、これまで1学期に学習してきた復習、及び授業を参観に来られた初対面の先生方と他者意識をもち、「話すこと【やりとり】」を意識した自己紹介の練習と実践の場とする。具体的には、挨拶・名前・感情や様子・好きなものを尋ねたり答えたりする活動を行う。明後日が七夕であることより、相手の好きな色や形を聞き、短冊に書いてプレゼントする活動を仕組む。相手意識をもち、「What color do you like?」, 「What shape do you like?」のやりとりを必然性をもって行わせる。また、教師とALTの“七夕”のSmall Talkやデモンストレーションを聞く中で、他者意識をもつ大切さや繰り返し出てくる言語材料に気付くようにする。

5 単元目標

【コ】進んで、簡単な自己紹介をしようとする。

【慣】①挨拶の言い方や何が好きかを尋ねたり答えたりする表現に慣れ親しむ。

②欲しいものを尋ねたり答えたりする表現や、活字体の大文字を読むことに慣れ親しむ。

【気】ジェスチャーや表情の大切さ、他者に配慮しながら反応する大切さに気付く。

新学習指導要領の観点

- 好きなもの、欲しいものなどを聞いたり言ったりすることができる。また、活字体の大文字を識別し、読む（発音する）ことができる。 【知識及び技能】
- 自己紹介を聞いて分かったり、好きなものや欲しいものなどを伝え合ったりする。 【思考力、判断力、表現力等】
- 他者に配慮しながら、簡単な自己紹介をしようとする。 【学びに向かう力、人間性等】

5つの領域別目標

ア ゆっくりはっきりと話されれば、自分のことや身近で簡単な事柄について、簡単な語句や基本的な表現を聞き取ることができるようにする。 【聞くこと】

ア 活字体で書かれた文字を識別し、その読み方を発音することができるようにする。 【読むこと】

ア 日常生活に関する身近で簡単な事柄について、簡単な語句や基本的な表現を用いて話すことができるようにする。 【話すこと（発表）】

6 単元の評価規準

コミュニケーションへの 関心・意欲・態度	外国語への慣れ親しみ	言語や文化に関する 気付き
進んで、簡単な自己紹介をしようとしている。	①挨拶の言い方や何が好きかを尋ねたり答えたりする表現に慣れ親しんでいる。	ジェスチャーや表情の大切さ、他者に配慮しながら反応する大切さに気付いている。
	②欲しいものを尋ねたり答えたりする表現や、活字体の大文字を読むことに慣れ親しんでいる。	

7 単元ゴール

コミュニケーションの 目的・場面・状況	① ②の活動を見通し、授業を参観に来られた初対面の先生方に自己紹介をし、好きな色や形を尋ね短冊のプレゼントをする。
	② 12月に来校するオーストラリアの高校生達と自己紹介をしたり、お互いの欲しいクリスマスプレゼントについて尋ねたり答えたりして他者を配慮したやりとりをしながら交流をする。
目指す発話例	<p>Hello, <u>my name is (Kosei).</u></p> <p><u>Nice to meet you.</u> How are you? I'm fine. Me too.</p> <p>I like ~. What~do you like? (You like ~.)</p> <p>I want ~. What do you want? (Really? I see.) 【第2時】</p> <p>Please, (present for you). See you.</p>

8 言語材料（下線は新出表現，語彙）

主な表現	主な語彙
Hello. I'm (Saki). <u>Nice to meet you.</u> <u>My name is (Kosei).</u> <u>How do you spell your name?</u> <u>K-O-S-E-I.</u> I like/don't like (blue). What (sport) do you like? I like (soccer) <u>very much.</u> I want (a new ball).	nice, to, meet, spell, your, new, very, much, class, everyone, badminton, chocolate, lettuce, name, animal, shoes, T-shirt, think, ant [既出] 挨拶・自己紹介, 色, 飲食物, 果物・野菜, 動物, 数, スポーツ, 形, 活字体（大文字, 小文字）

9 単元計画

時	目標（◆），主なやり取り等，・譜面化されている活動	評価規準・評価方法
1 本 時	◆ 他者意識を持った自己紹介や七夕の短冊についてのやりとりをする。 ★Small Talk（七夕の短冊について） ・ Let's Play 3 ◎単元終末の活動を知る。 <div style="border: 1px solid black; padding: 5px;"> Hello. My name is ~. Nice to meet you. How are you? I'm fine. Me, too. I like/don't like ~. How about you? I see. What color do you like? I like purple. Really? What shape do you like? I like star. You like star. How many? Three. Please,(Here you are,) Thank you. See you. </div>	【コ】行動観察 【慣①】行動観察・短冊 【気】行動観察・振り返りカード
2	◆ 他者意識をもった自己紹介やクリスマスプレゼントのやりとりをする。 ★Small Talk（クリスマスプレゼントについて） ・ Let's Listen 3 ・ Activity <div style="border: 1px solid black; padding: 5px;"> Hello. I'm Kosei. How do you spell your name? K-O-S-E-I. Nice to meet you. How are you? I'm fine. Me, too. I like/don't like ~. How about you? I see. What do you want? I want a new ball. Please,(Here you are,) Thank you. See you. </div>	【コ】行動観察 【慣②】行動観察・折り紙 【気】行動観察・振り返りカード

10 本時の計画

(1) 目標 他者意識をもった自己紹介や七夕の短冊についてのやりとりをすることができる。

(2) 評価規準

【コ】進んで、簡単な自己紹介をしようとしている。

【慣】挨拶の言い方や何が好きかを尋ねたり答えたりする表現に慣れ親しんでいる。

【気】ジェスチャーや表情の大切さ、他者に配慮しながら反応する大切さに気付いている。

(3) 準備物 Small Talk の内容を推測する具体物、短冊、クーピー、振り返りカード

(4) 展開

学習活動	指導上の留意事項と使用英語例	評価規準・評価方法
<p>1 【Greeting】 Hello, everyone. How are you? I'm fine. (great,happy,...)</p>	<p>○ 全体で挨拶し、個別にも聞くことで、一人一人が自分の感情や様子を考えながら答え、主体的に参加できるようにする。 ○ 繰り返し聞くことで、本時の使用表現に、慣れ親しめるようにする。</p>	
<p>2 【Small Talk】を聞き、本時の活動を推測する。</p>	<p>○ 教師とALTで内容が推測しやすいように、具体物を用い、七夕の【Small Talk】をする。</p>	
<p>【Small Talk】</p>	<p>T1 : Do you know "TANABATA"? (笹飾りを見せながら) ALT: Yes, I do. It's "Star Festival." T1 : Yes, It's "Star Festival." It's July 7th, so the day after tomorrow. ↓ ALT: What's this? (カレンダーを使って) T1: It's "TANZAKU" that you write your wish. (ジェスチャーをつけて) ALT: "TANZAKU?" Do I write my wish? (ジェスチャーをつけて) T1 : Yes! I present for you. What color do you like? ALT: I like blue . T1 : I see. What shape do you like? (反応をしながら) ALT: I like star. (短冊に描く) T1 : You like star, me too. How many? ALT: Seven. T1 : Seven blue stars OK! Present for you. (表現を繰り返す) ALT: Thank you. I present for you too. What color do you like? T1 : I like purple. ALT: Really? What shape do you like? (反応をしながら) T1 : I like star. (短冊に描く) ALT: You like star, me too. How many? T1 : Five. ALT: Five purple stars, OK! Here you are. (表現を繰り返す) T1 : Thank you. (短冊を渡す)</p>	

<p>【Today's goal】を確認する。</p> <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; width: fit-content;"> <p>他者意識をもった自己紹介や七夕の短冊についてのやりとりをすることができる。</p> </div>	<p>○ 本時が1学期最後の授業であることを伝え初対面の先生方に自己紹介をし1学期の既習表現を使ったやりとりをしながら短冊交換をすることを伝える。</p> <p>○ 12月にオーストラリアの高校生とも交流することを伝え、本時のこの機会を積極的に活用するように伝える</p>	
<p>3 【Review】</p> <p>♪ Blue, red, yellow, …</p> <p>♪ Circle, heart, triangle, …</p>	<p>○ 前時に学習し、本時の言語材料となる言葉を Chant のリズムにのって練習する。</p> <p>○ ALT の発音をよく聞き、真似るよう声かけをする。</p>	
<p>4 【Practice】</p> <p>What color do you like?</p> <p>I like purple . Really?</p> <p>What shape do you like?</p> <p>I like star. You like star.</p>	<p>○ ペアを変え、繰り返し練習することで、表現に慣れ親しみ自信をもって活動できるようにする。</p> <p>○ 相手の返答に対し、言葉や表情、動作をつけて反応するよう声かけをする。</p>	
<p>5 【Activity】</p> <p>①Hello.</p> <p>②My name is ~.</p> <p>Nice to meet you.</p> <p>③How are you?</p> <p>I'm fine. Me, too.</p> <p>④I like/don't like ~.</p> <p>How about you? I see.</p> <p>⑤What color do you like?</p> <p>I like purple . Really?</p> <p>What shape do you like?</p> <p>I like star. You like star.</p> <p>⑥How many? Three.</p> <p>⑦Please,(Here you are,)</p> <p>Thank you. See you.</p>	<p>○ 初対面の先生方に他者を配慮したやりとりで自己紹介をしたり、好みの色や形、数を尋ね、短冊を作って交換したりをするよう声かけをする。</p> <p>①出会いの挨拶をする。</p> <p>②名前を伝え合う。</p> <p>③感情や様子を伝え合う。</p> <p>④自分が好きなものを2つ3つ伝える。</p> <p>※自分を知ってもらう。</p> <p>※嫌いなものでもよい。</p> <p>※相手にも聞き返して会話を楽しむ。</p> <p>⑤相手の好みの色と形を尋ねる。</p> <p>※相手の返答に反応しながらきく。</p> <p>⑥描いて欲しい数を尋ねる。</p> <p>⑦短冊を交換し、お別れの挨拶をする。</p> <p>○ 友達同士とも行ってみよう促す。</p>	<p>【コ】進んで、簡単な自己紹介をしようとしている。 (行動観察)</p> <p>【慣】挨拶の言い方や何が好きかを尋ねたり答えたりする表現に慣れ親しんでいる。 (行動観察)</p>
<p>6 【Check time】</p>	<p>○ 実際に、初対面の先生方と外国語を使ってコミュニケーションをとって見た気付きや、1学期を通して外国語活動に慣れ親しむことができたか、振り返りシートに記入するよう声かけをする。</p> <p>○ 発表でお互いの思いや気付きを交流する。</p>	<p>【気】ジェスチャーや表情の大切さ、他者に配慮しながら反応する大切さに気付いている。 (振り返りカード)</p>

1 1 板書例

Today's Goal	Target Language	smile															
他者意識をもった、 自己紹介や七夕の短冊 のやりとりができる。	<table border="1"><tr><td data-bbox="523 353 635 383">Color</td><td data-bbox="635 353 743 383">Shape</td></tr><tr><td data-bbox="523 472 635 501">Red</td><td data-bbox="635 501 743 530">○</td></tr><tr><td data-bbox="523 530 635 560">Blue</td><td data-bbox="635 560 743 589">△</td></tr><tr><td data-bbox="523 560 635 589">•</td><td data-bbox="635 589 743 618">☆</td></tr><tr><td data-bbox="523 618 635 647">•</td><td data-bbox="635 647 743 676">•</td></tr><tr><td data-bbox="523 647 635 676">•</td><td data-bbox="635 676 743 705">•</td></tr><tr><td data-bbox="523 705 635 734">•</td><td data-bbox="635 705 743 734">•</td></tr></table>	Color	Shape	Red	○	Blue	△	•	☆	•	•	•	•	•	•	<ol style="list-style-type: none">① Hello.② My name is ~.③ How are you?④ I like ~.⑤ What ~ do you like?⑥ How many?⑦ Thank you. See you.	clear
Color	Shape																
Red	○																
Blue	△																
•	☆																
•	•																
•	•																
•	•																
<table border="1"><tr><td data-bbox="199 577 300 607">Month</td><td data-bbox="300 577 451 607">July</td></tr><tr><td data-bbox="199 607 300 636">Date</td><td data-bbox="300 607 451 636">5th</td></tr><tr><td data-bbox="199 636 300 665">Day</td><td data-bbox="300 636 451 665">Thursday</td></tr></table>	Month	July	Date	5th	Day	Thursday		gesture									
Month	July																
Date	5th																
Day	Thursday																
<table border="1"><tr><td data-bbox="199 768 316 797">Weather</td><td data-bbox="316 768 416 797">rainy</td></tr></table>	Weather	rainy		eye contact													
Weather	rainy																
		Today's Schedule															
		Greeting Review Practice Activity Check time															

Me, too.
I see.
Really?
You like
•